

習慣化プラットフォーム Smart Habit を開発・運営する株式会社 WizWe 総額 5.4 億円の資金調達を実施し、ウェルビーイング領域へ本格進出

この度、習慣化プラットフォーム Smart Habit を開発・運営する株式会社 WizWe（ウィズウィー、所在：東京都千代田区、代表取締役 CEO：森谷 幸平、以下「WizWe」）は、エムスリー株式会社、サントリーホールディングス株式会社、モバイル・インターネットキャピタル株式会社、株式会社ダイレクトマーケティングミックス、フュージョン株式会社、AIX Tech Ventures 株式会社ほかからの第三者割当増資により、総額 5.4 億円の資金調達を実施したことをお知らせいたします。

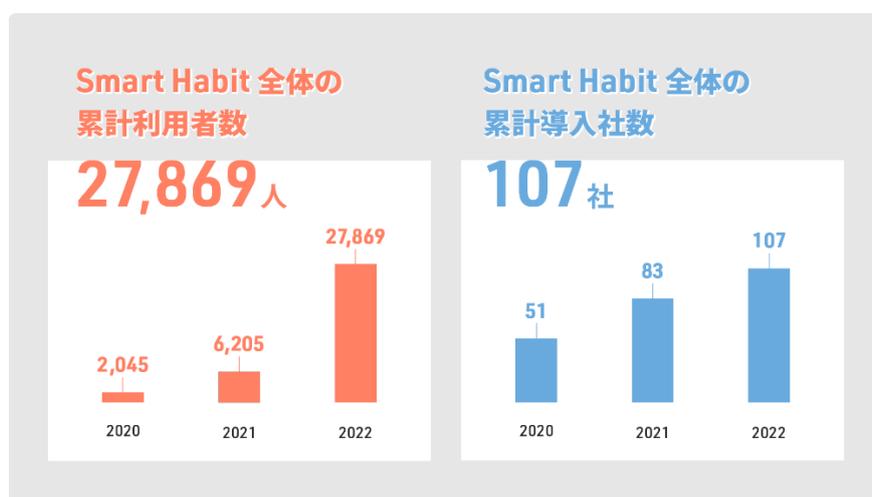


今回調達した資金は、Support as a Service (SaaS) 事業の成長加速および、エムスリー株式会社との連携によるヘルスケア事業の未病予防領域の習慣化や、サントリーホールディングス株式会社とのウェルビーイング事業および健康経営（従業員の健康管理）における協業など、複数領域における習慣化の価値創出のために活用してまいります。

<習慣化プラットフォーム「Smart Habit」について>

習慣化プラットフォーム「Smart Habit」は、リアルなサポーターの伴走と自動化されたプログラムを組み合わせ、低価格で行動習慣を実現するサービスです。2018年のサービス開始以来、ユーザー数は順調に推移し、現在では累計3万人のお客さまサポートを実現しております。

習慣化プラットフォーム Smart Habit の仕組み



これまで「Smart Habit」は、語学など教育分野の学習習慣化で多くの大手企業様に導入いただき、学習完了率 80%以上の実績を上げてきました。2021 年からはそのノウハウの横展開をスタート。お客様のチャーン防止・LTV 向上を支援するサブスク事業者様向けサービス「Smart Habit LTV」や、ヘルスケア業界の習慣化をサポートする「Smart Habit Healthcare」をローンチし、フィットネスおよびヘルスケア領域にサービスを拡大してまいりました。2022 年 1 月にはサントリーホールディングス株式会社が資本参加し、ウェルビーイング領域での習慣化実現に取り組んでいます。

<人生 100 年時代のウェルビーイング>

諸外国に先立ち、日本は 2007 年に超高齢社会に突入しています。以来、高齢者率は年々増加し、2040 年には日本の全人口の 38%が 65 歳以上となる見通しです (※1)。同年、医療・介護費は 100 兆円を越え、国民医療費のさらなる膨張が予測されています (※2)。一方で人生 100 年時代と言われるように、平均寿命は今後も延伸すると見込まれており、これまで「老後」と呼ばれた期間がどんどん長くなることが予想されます。WizWe では、病気や寝たきりにならず、いかに長く健康でいられるかが今後の社会課題解決のみならず個人・社会のウェルビーイングの実現につながると考え、今まで蓄積した習慣化のノウハウを展開し、超高齢社会がもたらす社会課題に貢献することを目指しています。

※1 内閣府「高齢化の推移と将来推計」より

※2 厚生労働省「医療・介護費の将来見通し」より

ウェルビーイングを構成する5つの要素



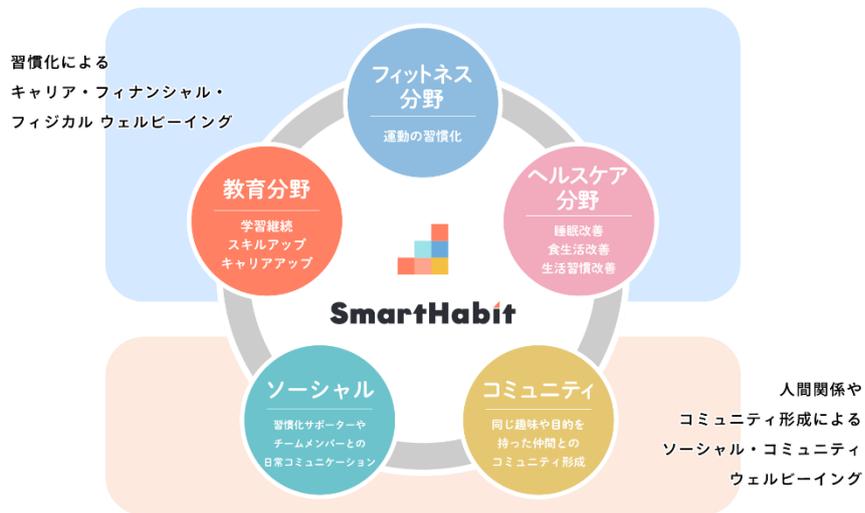
アメリカの世論調査研究所、ギャラップ社が提示するウェルビーイングを構成する5つの要素(※)によると、人はいくつになっても学習を続け、キャリアを持ち、人間関係に恵まれ、経済的に困っておらず、適度な運動や睡眠・食習慣で体が健康で、コミュニティに属していることが重要としています。私たちは、Smart Habit が習慣化できる複数の領域で、こうしたウェルビーイングの実現を目指したいと考えています。

※Gallup: The Five Essential Elements of Well-Being (www.gallup.com/workplace/237020/five-essential-elements.aspx)

<習慣化プラットフォーム Smart Habit で目指すウェルビーイングの実現>

今回の調達を通じて、Smart Habit は領域を拡大して習慣化の価値提供を進めてまいります。ヘルスケア事業の未病予防領域の習慣化や、ウェルビーイング事業および健康経営の展開のみならず、サブスク事業者様向けの消費定着支援(化粧品や食事宅配など定期購入の離脱防止・LTV向上)のさらなる強化、マーケティングなどのコミュニケーション領域など、複数領域の連携による習慣化のネットワークを通じて、個人と社会全体におけるウェルビーイングの実現を目指してまいります。

習慣化プラットフォーム Smart Habit で目指すウェルビーイングの実現



■今回の資金調達による今後の連携概要

| | |
|----------------------|--|
| エムスリー株式会社 | <ul style="list-style-type: none"> ・未病予防領域への習慣化ソリューションの連携 ・服薬アドヒアランス領域、食・運動の習慣化における協業 |
| サントリーホールディングス株式会社 | <ul style="list-style-type: none"> ・睡眠領域での「ウェルビーイング向上プログラム」の共同開発 ・従業員の血糖値改善、健康管理における協業 |
| 株式会社ダイレクトマーケティングミックス | <ul style="list-style-type: none"> ・習慣化サポート運用における、カスタマーサクセス業務の協業 |

| | |
|------------------------|-------------------------------------|
| フュージョン株式会社 | 習慣化サポートによる LTV 向上に、同社のマーケティングの知見を連携 |
| AIX Tech Ventures 株式会社 | 習慣化サポートにおけるショートメッセージ (SMS) 配信の連携 |

<上記以外の投資家>モバイル・インターネットキャピタル株式会社、横浜キャピタル株式会社、株式会社アイキューブドベンチャーズ、マニエスグループ株式会社ほか

■投資ご担当者コメント

エムスリー株式会社

事業開発グループ ディレクター CVC チーム チームリーダー 近藤 一行 氏



当社は、1人1円ファンド (<https://corporate.m3.com/1ply/>) を通じて、ヘルスケア領域を中心とした社会課題の解決に取り組むベンチャー企業の支援に取り組んでおります。習慣化という普遍的なテーマに対し、ユニークなプラットフォームを構築し、高い付加価値を提供されている点を高く評価し、この度、出資をさせていただきました。ヘルスケア領域での協業を推進することで、当社の目指す「健康で楽しく長生きする人を1人でも増やし、不必要な医療コストを1円でも減らすこと」を共に実現できればと考えております。

サントリーホールディングス株式会社 未来事業開発部部長 青木 幹夫 氏



2022年1月に投資後、WizWe社とS'UIMIN社と共同で、睡眠領域での「ウェルビーイング向上プログラム」の開発に取り組んできました。2022年8月には、同プログラムをサントリー社内で実証、参加者から高い評価を得ました。今後、サントリー社外にも展開を予定し、改良を進めています。本協業を通じて、同社の習慣化の支援に関するノウハウの有効性を改めて確認でき、WizWe社の更なる成長の可能性を見出すことができました。今回、WizWe社との協業・つながりをより強固なものとし、同社の成長加速を支援する観点から、追加出資を決定しました。ウェルビーイング領域での新価値創出に向けてWizWe社との取り組みを加速していきます。

モバイル・インターネットキャピタル株式会社

チーフインベストメントオフィサー/マネージングパートナー 元木 新 氏



2021年7月の前回ラウンドに続き、追加投資させていただきました。コロナ禍を経て、人は様々な行動変容を起こしました。そのような環境下で、WizWeは「行動変容を促す習慣化プラットフォーム」としての可能性を拓いています。多くの事業会社様・CVC様にもご参画いただけることになり、今後の更なる事業成長を期待しております。

株式会社ダイレクトマーケティングミックス 代表執行役社長 CEO 小林 祐樹 氏

WizWe社は、「メンター付き習慣化プラットフォーム」の開発・運営を通じて、これまで多くの人々の行動変容、「三日坊主」解消に貢献されてきました。行動データの蓄積及びその分析を通じて、習慣化プラットフォームは日々進化しており、クライアントからの引き合いも増加している状況と聞いております。弊社は、弊社が長年蓄積したカスタマーサクセスに関する知見や弊社が抱える豊富なカスタマーサクセス人材の提供などを通じて、WizWe社の更なる成長に貢献したいと考えております。

フュージョン株式会社 代表取締役社長 佐々木 卓也氏

WizWe 様の持つ習慣化促進による課題解決力に、当社の展開する伴走型マーケティング支援事業を組み合わせることで大きな価値創造が出来ます。企業とその顧客の間の距離を縮めるための協業が楽しみです。

AIX Tech Ventures 株式会社 代表取締役社長 上杉 秀人 氏

「三日坊主」という普遍的な課題を、WizWe 社がテックタッチとハイタッチを組み合わせた高度なソリューションで解決していることは、社会に対して大きな価値を持つと感じています。そのソリューションに、当社 AI CROSS グループが培ってきたショートメッセージ(SMS)の配信技術やノウハウを提供し、習慣化を支援していければと考えております。

■株式会社 WizWe 代表取締役 CEO 森谷幸平コメント



私が習慣化事業の着想を得たのは 2010 年。学習の継続における伴走者の持つパワーに魅了されました。10 年の歳月をかけ、Smart Habit という「ソフトウェア×Human」のサービスを世に出すことができました。今回、行動変容のプラットフォームであり各種事業者様の黒衣（クロコ）という我々の哲学や、Smart Habit のヘルスケア領域や LTV 領域での拡張を評価いただき、多くの事業会社様および投資家様からご支援をいただきました。我々は、今

回の資金調達とコラボレーションを通じ、更にプロダクト、フレームワーク、組織を磨き上げていきます。そして、将来、習慣化の仕組みを開放することで「自律自走・習慣化の輪」が自己増殖する未来を創って参ります。一人ひとりのユーザー様に寄り添い、一人でも多くの「ありたい姿」に貢献できるよう、皆で事業に打ち込んで参ります。

■ピッチ受賞実績

- ・ Healthtech/SUM 2022 「最優秀賞」「オーディエンス賞」ダブル受賞
- ・ スタートアップワールドカップ 2022 「SOICO 賞」受賞
- ・ ジャパン・ヘルスケアビジネスコンテスト (JHeC) 2023 「優秀賞」受賞
- ・ ICC サミット FUKUOKA2022 スタートアップ・カタパルト

2022 年一番読まれた記事ランキング カタパルト書き起こし第 3 位

<https://industry-co-creation.com/catapult/78136>

■WizWe 公式 note 「習慣化対談」公開中

<エムスリー×WizWe>

「習慣化というユニークな事業に出資を決めた最大の理由」

<https://note.com/wizwe/n/n426e70bceec4>

<サントリーホールディングス×WizWe>

「10 年以上前の出会いが習慣化事業のきっかけに！そして共同プロジェクトへ」

<https://note.com/wizwe/n/n43f92a57e588>

■採用情報

WizWe では、様々なポジションで共に働く仲間を募集しています。

詳しくは採用ページよりお問合せください。

<https://wizwe.co.jp/career/>

【会社概要】

| | |
|----------|---|
| 会 社 名 | 株式会社 WizWe |
| 代 表 者 名 | 代表取締役 CEO 森谷 幸平 |
| 所 在 地 | 東京都千代田区麹町4-8-8 麹町高善ビル5階 |
| 設 立 | 2018年5月 |
| 資 本 金 | 1,118,450,200 円（資本準備金含む）※2023年1月31日現在 |
| 事 業 内 容 | 1. Smart Habit 事業 2. 語学及びその他法人研修事業 3. サブスクリプションの離脱防止およびLTV最大化事業 |
| 会社ホームページ | https://wizwe.co.jp/ |

<本件に関するお問い合わせ>

株式会社 WizWe 広報担当：田中・五十嵐

E-mail：pr@wizwe.co.jp

TEL：03-5357-1744（受付時間：平日10時～18時） WEB： <https://wizwe.co.jp/>